

2026年5月13日

2026年4月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

<印刷用紙 A>

ヴァージン品は平判・巻取ともに若干のスポット案件があり、昨年同月比で上回った。

在庫については巻取が販売数量増に伴い、在庫量が減った。

（前年比 平判 104.5%・巻取 103.0%）

再生品平判は役所、官公庁関連の定期誌以外のスポットが無く、昨年を大きく下回った。

再生品巻取は広報誌関係の定期案件に加え、若干のスポット案件があり、前年を上回ったものの再生品全体では昨年を下回った。

（前年比 平判 76.5%・巻取 115.6% 再生上質計 95.9%）

全体では再生品平判が昨年比で大きく落としたものの、印刷用紙 A 全体では昨年を若干上回る結果となった。また印刷用紙 A 全体の在庫量は昨年並みであった。

（印刷用紙 A 全体前年比 104.2%）

<A2 コート>

平判は、ゴールデンウィークに向けた旅行やイベント等の印刷物で一部動きもあったが、全体的には価格修正の影響や、中東情勢による資材調達の不安定化による供給面の不安から特需が発生し、グロス、マット共に前年を上回った。

巻取は、デリバリー関連や家電量販店のチラシ等で動きがあったが、昨年的大幅な落ち込みの反動と価格修正の影響があり、グロスは前年を大幅に上回り、マットは前年を下回った。

（前年比 平判 106.1% 巻取 103.9% 全体 105.7%）

<A3 コート>

デリバリー関連、ホームセンター等スポット案件のチラシの動きが一部見られたが、昨年の伸びの反動や在庫の逼迫等の影響もあって平判は前年を少し上回ったが、巻取は前年を大幅に下回り、全体で前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 103.2% 巻取 71.2% 全体 80.9%）

#### <ノーカーボン紙>

平判は官庁のスポット案件があったほか、価格修正の影響も一部見られ前年を大幅に上回った。

巻取は前月の在庫調整の反動があったものの、大口のスポットも無く前年を下回った。

(前年比 平判 109.9% 巻取 90.9%)

#### <上質フォーム>

資格確認書案件の台紙で一部動きは見られたものの、自治体の税金系納付書の動きで時期ズレがあり、民間の動きも鈍く前年を下回った。

(前年比 96.4%)

#### <包装用紙>

特殊両更・片艶晒は株式向け及び役所向け封筒等に一部動きが有り昨年を上回った。

純白ロールはゴールドデンウイーク向けのお土産関連や、一部お中元関連の包装紙にも動きが見られはじめ、昨年を上回った。

しかしながらクラフト紙の在庫が全体的にはタイトだった為、他品種への変更等も有り、全体の底上げとは行かなかった。

包装紙全体では前年を下回った。

(前年比 99.3%)

#### <板紙>

コートボールは今年の大規模連休の日程が良く、お土産用の箱の需要が有り前年を上回る。

高板は依然としてトレーディングカード関連の需要が堅調、中東情勢による先行き不安による積み増しの動きも一部みられ前年を上回る。

特板は医薬・化粧品などの動きが堅調、コートボール同様大規模連休の需要が有り前年を上回る。

チップボールは出版用途での落ち込みが続き低調であった。エンタメ系のスポット案件も振るわなかったため前年を下回った。

(前年同月 107.9%)